

相模中 保健だより 12月15日号

～保護者の方にも読んでいただきましょう～

相模中学校 保健室
令和4年12月15日



寒さがだんだんと厳しくなってきました。

校庭の銀杏の葉がいつの間にか黄色く色づき、風が吹くたび地面に落ち、自然の風景から冬の到来を感じます。

現在、全国的に新型コロナウイルス感染症罹患者が増えており、座間市内では学級閉鎖をした学校もありました。また、他校においてインフルエンザの感染も報告されています。冬は感染性胃腸炎などの感染症も気をつけなければなりません。これからもしっかり感染症対策をして、元気に冬休みを迎えましょう！

本校の新型コロナウイルス感染症の状況と陽性になった時の対応



本校では、11月下旬から12月上旬にかけて、新型コロナウイルス感染症の報告が増えました。主な症状は、高熱（38～40度）、頭痛、のどの痛み、咳です。

4月から12月13日までの新型コロナウイルス感染症の罹患状況をみると、1年生27.6%、2年生28%、3年生14.8%で、全校生徒の約2割が罹患し、1、2年生においては4人に1人の割合で感染したことがわかります。しかし、みなさんが感染予防を心掛けていたおかげで、今学期、学級閉鎖をすることはありませんでした。改めて感染予防と対策の重要性を再認識しています。

これから年末年始のシーズンに入り、外出・外食の機会が多くなると思いますが、自分自身が感染症にかからない、うつさないように今後も毎日の健康観察と感染対策にご協力をお願いします。

体調が悪い場合や発熱時は、かかりつけの医師または新型コロナウイルス専用ダイヤル（電話：0570-056774）にご相談ください。また、家庭に抗原検査キットがあれば、自分で検査してみましょう。

万が一、新型コロナウイルス感染症で陽性となった時、または濃厚接触者となった時は、学校へご連絡ください。冬休み中は、日直が対応いたします。（*日直勤務日：12/26・27・1/5・6）



*冬休み中も健康観察表の記入をお願いします。

1月10日に忘れずに持ってきてください。



～ダブルダッチに挑戦！（5分間朝練！のお誘い）～

体育祭で生徒の皆さんが、大縄にトライしているのを見て感動し、自分も何かに挑戦してみたくなりました。そこで、できそうでできないダブルダッチに挑戦することにしました。

皆さん、ダブルダッチを知っていますか？2人で2本の縄を回し、それを飛ぶのです。動画で見るととても簡単そうに見えるのですが、いざやってみると、まず入るのに勇気がいります！縄に当たるのが怖く、なかなか一歩が踏み出せないのです。相模級の伊禮先生がコーチで相模級の鈴木先生と私がレギュラーメンバーです。（鈴木先生は7回飛べるようになりました！事務の合崎先生は5回、残念ながら私はまだ0回です。）

月曜日と雨の日以外の8時5分くらいから5～10分間、職員玄関前で練習しています。ダブルダッチに挑戦してみたい人、体を動かしたい人、一緒に挑戦しませんか！

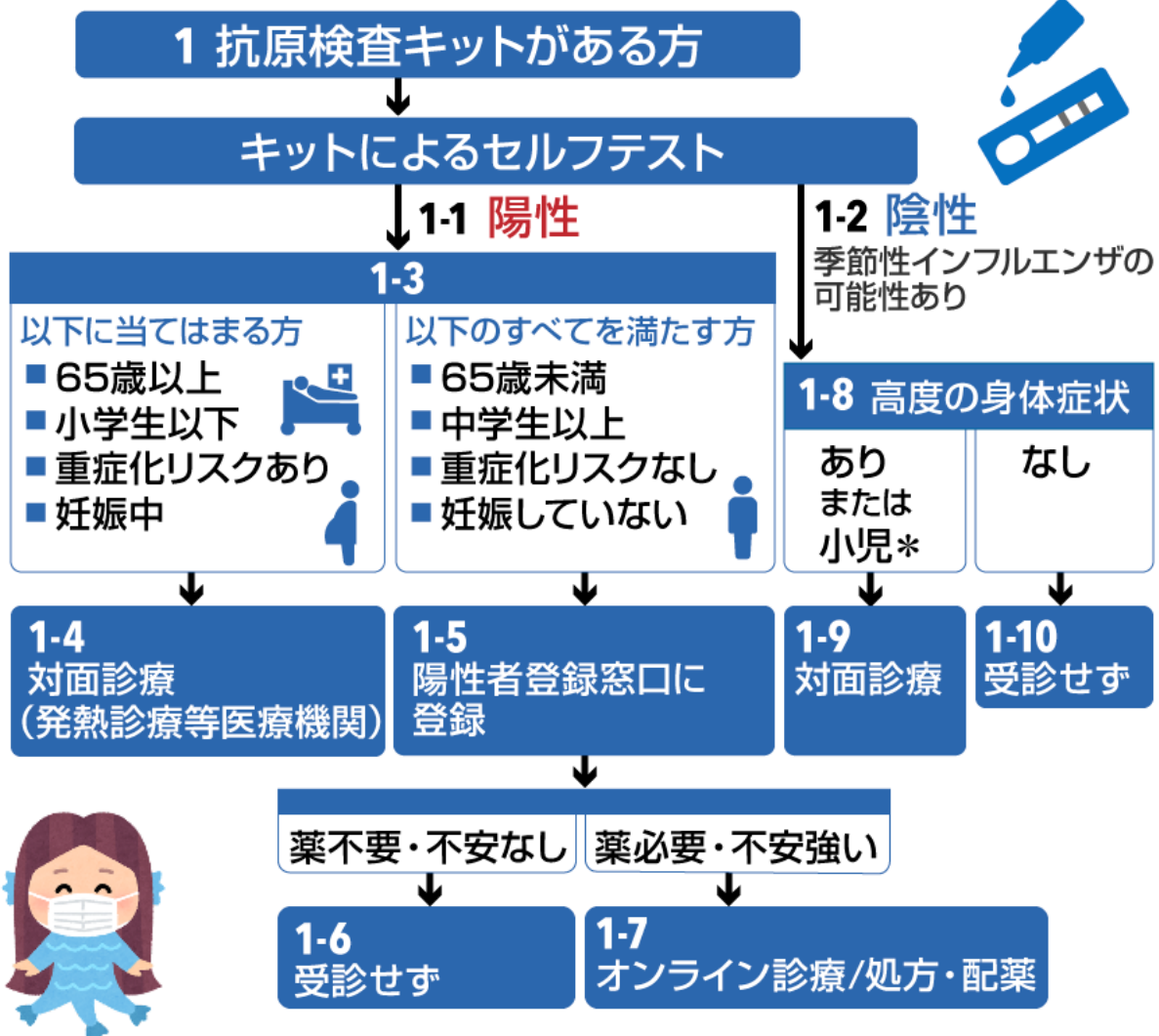


～神奈川県ホームページより～

＜冬の新型コロナ対策・発熱時の行動フロー＞

今冬においては、新型コロナと季節性インフルエンザの同時流行により、これまで以上の患者の発生や発熱外来のひっ迫が強く懸念されています。

一人ひとりが万全の備えをしておくとともに、発熱時等の行動フローを確認しておきましょう。



2 抗原検査キットがない方

2-1 同居家族等に抗原検査キットの購入を依頼できる
(オンライン購入も可能です)

2-3 はい

「1 抗原検査キットがある方」
の流れ

2-2 いいえ

2-4 県Webサイトで発熱診療を実施している
医療機関一覧を検索し、受診
2-5 お住まいの地域の相談窓口に電話

新型コロナウイルス専用ダイヤル
電話：0570-056774
045-285-0536